



目 録

霧社事件功績調査ノ件

次官兼臺灣軍司令官宛通牒案

昭知五年霧社事件ニ関シ功績アル者ハ  
別冊昭知五年霧社事件功績調査要  
領ニ依リ調査上申スルコトニ定メラレタ  
ルニ付依命通牒ス

進子功績書類ハ三月三十一日迄ニ本府ニ到着スル  
如ク進達セラレ度申添フ

三八一

昭和六年貳月參日

別冊三十部 臺灣軍司令官宛  
送付セラレカ  
思費課

昭和五年霧社事件功績調査要領

第一條 昭和五年、霧社事件ニ関シ功績アル陸軍  
所屬ノ者、功績調査ハ陸軍功績調査規程ニ  
依ル、外本功績調査要領ニ依ル

第二條 功績調査ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ付  
之ヲ行フ

一 戦闘ニ參與シタル者

二 戦闘ニ參與セサルモ本事件ニ關スル重要  
業務ニ直接從事シ功績特ニ顯著ナル者

第三條 功績調査ハ

~~本事件、鎮定ナル時期ニ  
出兵當時~~

於ケル本人所屬ノ部隊ニ於テ之ヲ行フ

第四條 功績期間ハ第二條第一號ニ該當スル者ニ在リテハ鎮定ノ爲屯營出發ノ日ヨリ屯營歸著ノ日迄トス 第二條第二號ニ該當スル者亦之ニ準ス

第五條 陸軍功績調査規程ニ依リ調製スル功績名簿ハ其ノ調製官ニ於テ功績者ノ全功績ヲ綜合査定シ之ヲ功績名簿上ノ綜合功績等級欄ニ朱書シ尚其ノ下欄ニ職氏名ヲ記入シ捺印(自印)スルモノトス

第六條 功績ノ上申ハ功績列次名簿ヲ次テ之ニ前條ノ功績名簿ヲ添附スルモノトス

前項ニ規定スル功績列次名簿ノ様式ハ附表第一  
其ノ一二依ル

第七條 功績列次名簿ハ第三條ニ規定スル功績調査  
部隊毎ニ附<sup>第二</sup>條第一號該當者ト同條第二號該當  
者トニ分チ吏ニ左ノ區分ニ依リ各別冊トシテ  
調製スルモノトス

一 軍人ニ在リテハ將官同相當官、佐尉官同相  
當官、准士官下士及兵卒ノ四種トス

二 軍人<sup>非</sup>在リテハ高等文官同待遇、判任文官

同待遇、嘱託、雇員及傭人職工ノ五種トス

非軍人<sup>非</sup>在リテハ陸軍職士

第八條 功績名簿ハ功績列次名簿ノ區分毎ニ部隊

長所見ノ列次順序ニ編綴スルモノトス

第九條 臺灣守備隊司令官及臺灣軍司令官功績上申書類ヲ受ケタルトキハ各部隊ヲ通シテ判定シタル功績等位ヲ尚要スレハ列次等ニ關スル所見ヲ功績列次名簿ニ記入スルモノトス

第十條 臺灣軍司令官ハ附表第二様式ニ依リ部隊功績列次表ヲ調製シ功績書類ト共ニ進達スルモノトス

第十一條 刑罰又ハ懲戒若ハ懲罰ニ因リ失官免官免職降等又ハ解雇セラレタル者ト雖モ其ノ功績ヲ調査スルモノトス但シ其ノ功績名簿ニハ判決謄本文ハ懲戒懲罰ノ種類事由等ヲ明記

シタル書類ヲ添附スルヲ要ス

第十三條 功績書類進達後行實發表迄ノ間ニ於テ功績者ノ身上ニ異動ヲ生シタルトキハ順序ヲ經テ連ニ報告スルモノトス 行實發表後文字ノ誤謬其ノ他訂正ヲ要スル事項ヲ發見シタルトキ亦同

前項報告ノ様式ハ附表第三ニ依ル

附表第一其ノ一(用紙美濃野紙)

何隊佐尉官功績列次名簿

調製官職官氏

名(自印)

擬叙決定	軍司令官		守備隊司令官		聯隊隊長		摘	要	位勲功爵	官氏	名
	所見	見	所見	見	所見	見					
	甲上	甲上	甲上	甲上	甲上	甲上			從六瑞四切五	步兵大尉	某
	甲下(大尉)	甲下(大尉)	甲下(大尉)	甲下(大尉)	甲下(大尉)	甲下(大尉)			從六旭四	步兵少佐	某
	乙上	乙上	乙上	乙上	乙上	乙上			正七旭五	一等軍醫	某
	乙下(特務曹長)	乙下(特務曹長)	乙下(特務曹長)	乙下(特務曹長)	乙下(特務曹長)	乙下(特務曹長)			三八瑞六	步兵少尉	某
	丙上	乙下	乙下	乙下	乙下	乙下			正七	步兵大尉	某
	乙下(中隊長)	乙上(中隊長)	乙上(中隊長)	乙上(中隊長)	乙上(中隊長)	乙上(中隊長)			從七	步兵中尉	某
	丙下	丙下	丙下	丙下	丙下	丙下			正八	三等三尉	某

計  
何  
名



備考

- 一 所見欄ニ記入スル功績等位全功績者ヲ申上、申下、乙上、乙下、丙上、丙下、六段ニ區分シ記入スルモノトス。但シ甲上ハ功績特ニ拔群ノ者數者ニ限ル。
- 二 軍人ニ非サル者ノ列次名簿ハ本様式中「官氏名」ノ區劃ヲ「官等級氏名」ニ改メ、文官ニ在リテハ「陸軍屬(判任ニ等シ)」等ト書シ、文官ニ非サル者ニ在リテハ「職名及月俸(日給者ハ其ノ三十日分)額」ヲ記入スルモノトス。
- 三 下士以下ニシテ兵役免除ト爲リタル者ハ「官等」上ニ記シ、字ヲ朱書スルモノトス。
- 四 奏功官等現官等ト異ルトキ又ハ上(下)級職服務中ノ奏功者ナルトキハ所見欄ニ本記載例ノ如ク官等又ハ職務ヲ朱書スルモノトス。
- 五 功績締切直前兵率ヨリ下士ニ進級シタルカ如キ下士トシテ功績ノ認めハキモノナキ者ハ兵率ノ列次名簿ニ入ルルモノトス。
- 六 列次名簿調製官ノ認めタル列次ト其ノ以上ノ各官ニ於テ認めタル列次ト異ナルトキハ重刻比重數字ヲ次ヲ其ノ順序ヲ所見欄ニ朱書スルモノトス。
- 七 戦關參與者ニシテ勲等既有著ニ對シテハ附表第一其ノニ勲記番號調査表ヲ添附スルモノトス。
- 八 摘要欄ハ少クモ四種トシ空欄ノ儘送達スルモノトス。
- 九 本表中戰隊長トアルハ之ニ準スル独立部隊長ヲ包含ス。

附表第一頁  
(用紙美濃罫紙)

何隊佐尉官「准士官下士」勲記番號調査表

勲記番號	叙勲發令年月日	功績列次名簿上ノ列次	勲功	官氏名
瑞四 二四五六七二	昭和三二一七(定例)	1	瑞四、功五	歩兵大尉 何 某
旭五 一七八三四五	大正九二二(戰役)	3	旭五	歩兵大尉 何 某
瑞六 四五二六九三	昭和四二三八(定例)	4	瑞六	歩兵少尉 何 某
瑞四 勲記紛失為番號不明 旭五 九七、六二八	昭和一一(定例) 大正九二二(戰役)	7	瑞四、功五	歩兵少佐 何 某
瑞六 勲記紛失為番號不明	昭和一一(定例)	9	瑞六	歩兵大尉 何 某

備考

- 一 本表ハ功績列次名簿ノ種類毎ニ各別紙調製スルモノトス
  - 二 列次、勲功、官氏名ハ功績列次名簿ニ記載シアルモノト「致セシムルモノトス
  - 三 勲記番號ハ最高勲章ニ對スル勲記番號ヲ記入スヘシ但シ最高勲章、勲記番號不明ニシテ他ノ勲記番號判明シタル場合ハ之ヲ記入スルモノトス(列次ア某少佐例)
- 特ニ注意ヲ要スル件
- 有勲者、勲等ヲ脱落シ又勲章ノ種類等級ヲ誤ラサルコト

0017

附表第二 (用紙適宜)

部隊功績列次表

列次	部隊名	部隊功績標準	部隊官長名	所屬大隊長官名	著功地到着又引上月日	著功之状況及功績ノ大要	其ノ他特ニ参考トスル事
1	9 1 (四/11)	甲	步中尉 何 某	步少佐何某 大尉何某	到着月日 引上月日 出動期滿日		
2	10 2 (三/12)	甲	步中尉 何 某	步少佐何某 大尉何某	到着月日 引上月日 出動期滿日		
3	10 3 (四/13)	乙	步少尉 何 某				

備考

一本表ニ直接戦斗ニ參與セル部隊ノミニ付之テ又調製スルモノトス  
 ニ部隊ノ單位ハ小队又ハ之ニ準スル部隊トス

三 部隊功績標準ハ部隊ノ全功績ヲ評量シ甲、乙、丙、丁、戊、五種  
 ニ區分ス  
 四 列次ヲ附シ得サル部隊ニテリケハ同一列次ト爲スコトヲ得

附表第三

訂正名簿

列次名簿上ノ列次	名簿上ノ官氏名	訂正ヲ要スル事項	職官氏名	
			職官	氏名
35	若菜上等奉山田市次	市次。市右。	上申書ノ誤記	由
42	若菜上等奉何	削	何部隊ノ重複書	併添除
90	步兵中隊何某	步兵中隊第八等何某	何年何月何日定例ノ叙勲	叙勲
116	步兵一等奉何某	何年月日死七	某地戦斗ニ於テ何部ニ受ケタル負傷ニ基因ス	

備考

十賞賜表後ノ列次名簿ノ訂正ノ術數ノ發表官報年月日表裏一致ノ事  
 半柳次表書大ノ常報ノ誤記ノ事。若田欄ノ事。誤不ノ事。其  
 半死ノ事。半死ノ年月日及其事由ノ明記ノ事。